



令和8年度

## 練馬区立光が丘四季の香小学校経営計画

校長 繁田 幸江

### 1 目指す学校

#### (1) 目指す学校像

教職員・保護者・地域・児童が一つになって輝く学校

- 児童にとって 「毎日笑顔で過ごせる学校」
- 教職員にとって 「協働して児童の力を伸ばせる学校」
- 保護者にとって 「安心して児童を任せられる学校」
- 地域にとって 「親しみを感じ誇りに思える学校」

#### (2) 目指す児童の姿（教育目標） ◎は重点目標

##### ◎ 自ら考える子

- 「主体的・対話的で深い学び」の実践、思考力・表現力の育成、体験学習の重視
- 「確かな学力」の定着と向上、モジュールの活用、問題解決型学習、言語活動の重視
- 「ICTを活用した学習」の汎用化、タブレットや電子黒板の活用、**情報モラル教育の推進**

##### 思いやりのある子

- 「人との関わりを大切にする子」の育成に向けた縦割り班活動、四季の香カーニバル
- 「豊かな心を育む」道徳教育、人権教育の充実、**音楽会に向けての取組の重視**

##### たくましい子

- 「自分の健康と体力向上を考え実践できる子」の育成に向けた体育科授業の充実
- 「健康保持・体力向上」を図るための健康教育・食育の充実

#### (3) 本校の特色を生かした学校経営

- 地域学習の充実(施設、人材の活用)
- 小中一貫教育の充実、幼保小連携教育の推進
- こぶしルームと連携した特別支援教育の充実
- 光が丘図書館や図書ボランティアと連携した読書活動の充実
- 日本の伝統楽器「箏」の活用(音楽クラブ、6年生の授業)

## 2 今年度の取り組み目標と方策

### 自ら考え学び合う力を育てる

- ① 児童主体の楽しく分かりやすい授業を実践する。(校内研究)
- ② モジュール(朝)や家庭学習、地域未来塾(3年生)などを通して、基礎学力の向上を図る。
- ③ タブレット端末や電子黒板など、ICT機器を活用した学習を汎用化する。(練馬区:情報モラル教育)
- ④ 図書室の充実と読書活動の推進により、読書に親しめるようにする。(毎週金曜日:朝読書)

### 思いやりのある豊かな心を育てる

- ① あいさつの響き合う学校づくりを推進する。(児童、教職員、保護者、地域)
- ② 音楽会に向けて全校で取り組む。音楽を楽しみ、みんなで音楽を創り上げる心を育てる。
- ③ 縦割り班活動や学校行事などを通して、思いやりの心や助け合う心を育てる。
- ④ 道徳の授業を中心に、人権教育の充実を図り、自他を大切にすることを育てる。
- ⑤ 豊かな植栽や広い校庭、畑など、恵まれた環境を生かした教育活動を充実させる。

### 安全・安心・人権を守る

- ① 児童を理解し、いじめや不登校などの問題について、適切に対応する。
- ② 児童が安全に過ごせるように、安全点検や安全指導を徹底する。
- ③ 児童の人権を守る環境や体制をつくる。(練馬区:人権を基盤とした教育・研修プログラム)
- ④ 児童や保護者が相談しやすい体制をつくり、周知する。

### 健康と体力向上を図る

- ① 保健指導を充実させ、感染症や熱中症などの予防に努め、健康への意識を高める。
- ② 体育の授業や全校での取組、外遊びの励行を通して、体力向上を図る。
- ③ 給食指導や農業体験を通して、食育の充実を図る。(四季の香ランチ・給食だよりの発行)

### 地域の一員であるという自覚を育てる

- ① 地域の人材や施設を活用した教育活動を行う。(キャリア教育、農業体験、まち探検)
- ② 小中一貫教育や幼保小連携教育を推進する。(光が丘第一中学校への授業公開、挨拶運動)
- ③ 保護者や地域に学校の教育方針や学校の様子を積極的に発信する。(シグフィー、HP、学校公開など)